



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湯別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JAゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになります様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

イメージデザイナー スワン



2016年

JA ゆうべつ町 ふれあいまつり



ダンスチーム『ami:Φ』



▲友澤組合長より
開会の挨拶



大道芸人『弥勒』によるバルーンアート



◀恒例
もちまき大会



▲良い子はマネしないでね？

8月6日、湧別町農協本所駐車場にて「JA ゆうべつ町ふれあいまつり」が開催されました。
当日は恒例行事のスーパーじゃんけん大会、ゆうべつ牛重量当てクイズの他、地元のダンスチーム「ami:Φ（ア・ミ・ウ）」によるダンスパフォーマンスの披露、大道芸人「弥勒（みろく）」によるジャグリングとパールのパフォーマンスがおこなわれ、来場された方からは、大きな声援が送られました。

他にも一番早くトイレットペーパー巻き終えるかを競う「トイレットペーパー巻きまき大会」を開催し、最後は恒例のお菓子まき、もちまき、ビンゴゲーム大会で締めくくり、無事ふれあいまつりを終了することができました。
なお、よつ葉乳業株の協賛による乳製品の売上につきましては、社会福祉協議会を通し熊本震災の義援金として寄付させて頂きました事を報告

致します。たくさんのご協力ありがとうございました。

湧別納涼盆踊り大会



8月25日、文化センターさざなみ駐車場にて湧別納涼盆踊り大会が開催されました。

台風の為、二度の延期となりましたが、当日は沢山の踊り子に参加して頂き、趣向を凝らした仮装や華やかな衣装に会場は大賑わいとなりました。

JAゆうべつ町女性部も、サザエさんのキャラクターに扮して踊り、会場を大いに盛り上げました。

ご協力を頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。



組合員 親子交流広場



7月29日、芭露支所の旧ローリー車庫内にて組合員親子交流広場が開催されました。

当日は雨天となり当初予定されていたファミリー愛ランドYOUで遊ぶことはできませんでしたが、農協職員が焼き鳥・ジンギスカン・焼きそば・かき氷を振る舞いました。射的やストライクアウト、スイカ割りを行い元気いっぱいの子供達はお腹も心もいっぱいの日となりました。



若き就農者も緑地公園デビュー

「組合員交流パークゴルフ」

晴天に恵まれた7月22日、湧別川河川緑地公園パークゴルフ場において、組合員交流パークゴルフ大会が開催されました。

大会に先立ちまして本年度新規就農されました岳上和貴さんと金子至輝さんに激励状の贈呈が行われ、会場からは温かい拍手が沸き起こりました。



▲金子 至輝さん (上芭露 上田 一義さんの孫) ▲岳上 和貴さん (川西 岳上 薫さんの長男)



笑顔あふれる一日でした!

沢山の組合員が見守る中、友澤組合長より大きな激励状を受け取った若き就農者たちは、少々緊張しながらも緑地公園のコースを元気に駆け廻っていました。

大会会場で熱戦を繰り広げた後は、農協整備工場車庫にて懇親会、成績発表が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

今大会の成績は以下の通りです。

【団体戦】

団体1位 上・東・西芭露

合同チーム

【個人戦サーモンコース】

男子1位 金子 至輝

女子1位 北谷 静香

【個人戦ホルスタインコース】

男子1位 久保 拓也

女子1位 竹中 優子



新期採用 職員紹介



施設課 整備係

渡辺 真悟 (23)

- 出身地 新篠津村
- 最終学歴 北海道自動車整備高等学校
- 趣味 車関係
- 特技 卓球
- みなさんに一言抱負

一つでも多くの知識を吸収し、組合員の皆様や地域に貢献できよう頑張ります！



よろしくお願いたします。

骨粗しょう症や認知症予防に牛乳を！

7月19日、JAゆづべつ町青年部は、町内の特別養護老人ホーム「湧別才ホーツク園」に牛乳の寄贈を行いました。

牛乳消費拡大運動として企画されたもので、如沢厚部長が「骨粗しょう症予防や認知症予防に効果がある牛乳を、これからもぜひ飲んでください」と手渡しました。

牛乳を飲んで、いつまでもお元気でいてほしいですね。



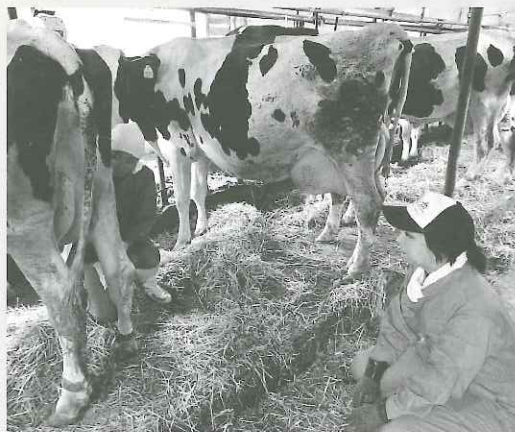
農水省職員がファームステイ

～JAゆづべつ町青年部～

7月11日から13日、JAゆづべつ町青年部では、農林水産省職員のファームステイ受入れを行いました。

オホーツク地区農協青年部協議会の事業で、農林水産省の実務担当職員を招き、農業実習や意見交換会を通じて、管内農業における課題について相互理解を深めることが目的です。

今回のファームステイは、動物医薬品検査所企画連絡室の朝倉麗さんです。朝倉さんは樋口聖哉部員宅に一泊し、搾乳作業や牛舎作業の手伝いを行いました。



▲樋口部員より、搾乳作業を教わる朝倉さん。

その他にも町内の(有)菊地農場や(株)三澤牧場の視察を行い、管内の様々な経営スタイルや最新技術を見て回りました。



夜には青年部員との意見交換会と懇親会を行い、動物医薬品の情勢や、今後の農政への要望等について活発な議論が行われました。農林水産省職員と直接つながりができたことで、若き青年部員たちにとって貴重な体験となったようです。

映画で見る食の社会見学 「フード・インク」上映会

～湧別町農民連盟～

7月15日、湧別町農民連盟は「映画で見る食の社会見学」と題し、映画「フード・インク」の上映会を開催しました。

映画「フード・インク」は、大量消費と大量生産の時代に、アメリカの農業や畜産業が巨大な生産工場と化した現実や、食の市場を牛耳る企業の実態を浮き彫りにした問題作で、第82回アカデミー賞ドキュメンタリー長編賞にもノミネートされた作品です。



▲参加された皆様はスクリーンに釘付けです。

上映会では、来場者に北見の菓子店「ティンカーベル」の地元素材のみを使った無添加ケーキが配布され、食の安全を噛みしめながらの映画鑑賞となりました。来場者は20名を超え、映画を見た人たちは皆、アメリカの食品産業の恐ろしい実態について、驚きを隠せない様子でした。

連盟では、今回参加できなかった方の為「フード・インク」DVDの貸出を行いますので、ご希望の方は、事務局小澤（TEL 5-2121）までご連絡をお願いします。

簿記部会が開催されました

～JAゆうべつ町女性部～

7月13日、普及センターの樋口職員を招き、簿記部会を開催致しました。

室内では電卓をたたく音が鳴り響き、参加されたみなさんは真剣な表情で出題された問題集に取り組みました。



湧別特産の出荷が始まりました



湧別町ブロッコリー生産組合は、7月17日より、ブロッコリーの出荷を開始しました。農協予冷库の有効活用と、地域ブランドの確立のため、今年度も㈱スノー食品工業に選果作業を委託し、出荷を行っております。

流水とうもろこし生産組合は、8月30日より「流水とうもろこし」の出荷を開始しました。

新鮮さが特徴の「流水とうもろこし」は、一晩予冷したとうもろこしを、氷を敷き詰めた発砲スチロール箱での出荷となり、徹底した鮮度管理を行っています。



▲セイコーマートにも出荷しています。

コンプライアンス研修会

7月29日、業務終了後に農協職員およびAコープ社員を対象にしたコンプライアンス（法令遵守）研修会が行われました。

講師にJA北海道中央会の小松職員を招き、不祥事件の具体例やJA職員として守らなければならない社会的ルールを学びました。「組合員や地域の皆様から信頼されるJAを目指さなければならぬ」と、職員全員が再確認する研修となりました。



▲JA北海道中央会
小松職員



湧別地区年金友の会トラベルプラン

金融・共済課

7月8日から9日の二泊二日で、年金友の会によるトラベルプラン（旅行）が開催されました。

昨年、久しぶりに復活したトラベルプランですが、今年は富良野方面に18名で行って参りました。好天に恵まれた初日は、農協を出発後、男山酒造り資料館をガイド付きで見学、旭川ファイブスターで昼食をとり、美瑛町のトリック



▲大雪山白金観光ホテルで記念撮影

アート美術館を見学後、ちょうど見ごろのラベンダーをファーム富田にて満喫致しました。その後、富良野ワイン工場でワインを試飲し六花亭にてスイーツを食べ、大雪山白金観光ホテルに宿泊致しました。

翌日は、温泉を出発し「美瑛の青い池」を見学、その後は旭川の「上野ファーム」にてイングリッシュガーデンを見学致しました。上川で昼食をとり、午後三時に農協に到着。二日間とも好天に恵まれ気温も高く、ラベンダーも満開でとても楽しい旅行が出来ました。

来年も、場所を変えて実施の予定です。今回参加された方もされなかつた方も、お元気でまた開催できる事を楽しみにしております。



「きたほなみ」収穫完了

湧別町麦生産組合

湧別町麦生産組合は、8月3日から小麦の収穫を開始しました。度重なる降雨等により、収穫開始時期が遅れましたが、作業に従事して頂いた方々の協力により8月12日に収穫作業を完了することができました。

また、「なまぐさ黒穂病」蔓延防止対策として、コンバインオペレーターや運搬担当者の方々は麦圃場を一枚収穫する毎にコンバインやトラックのタイヤを念入りに消毒を行いました。



▲コンバインの消毒を行っている様子

第28回 J A北海道大会 パネルディスカッション

「550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』」の実現に向けた組合員の役割

J A北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJ Aグループに期待すること」をシリーズで紹介します。



北海道農協青年部協議会参与
全国農協青年組織協議会参与

黒田 栄継氏

農協改革は、なんとなく落ち着いていっているような雰囲気だが、5年経つたら色々また始まる。何も終わっていない。

その中で、今回の大会で何を決めて何を指すか。現場の青年部としても自己改革を作っていくなかで、何を、何を望み、自分たちは何を、何を議論してきた。

やはり、農協の営農経済の事業を改めて確立していこうということになる。

北海道は、全国的にみるとダントツにできているが、改めて北海道が全国のイニシアチブをとるくらいのことをしていく。そのためには、職員、役員だけでなく、組合員がしっかりそこに気づいて、改めてJ Aグループ全体でやるという雰囲気をつくっていくことが大事。

組合員教育という言葉に怒り出す組合員も非常に多いが、避けては通れない。私も青年部参与とし

て関わっているので、青年部でも、しっかり共有認識をもって今後一緒に事業をつくっていききたい。

「550万人と共に創る」

550万人と謳ったからにはかなりのことを展開しないとイケない。多くの人と繋がるためには、皆が力を出していかないとイケない。

組合員と一体となり、全体で前に進む姿を作っていきたいというのが、現場の一人としての決意だ。

農協は良いところがたくさんあるし、私もそれにお世話になってきた。

しかし、良いところは、実は私たちにとっては当たり前にあるもの。良いと改めて考える必要がなく、わざわざそれを褒めることもなかった。



農協改革がここまで押し込まれた理由の1つに、自分たちの良さを自分たちで語れたかということがあったかと思う。内部には気が付かない。色々な人と関わることと自分たちの価値観が明確になる。

消費者に農業の本当の価値がしかり伝わっていないのではないかと感じる。

農業者一人一人が価値を伝えていく。これだけ距離が空いてしまった社会では、絶対的に私たちがやらないと次のステップに進めない。

大会議案の実践方策に何を、何を書かれているのは本当に素晴らしい。

是非、これを色々な人と手を組んで実現できたら良いなということとを改めて思っている。

最後に一言

550万人とつながるといいう取り組みについて、全道各地青年部また女性部、本当にたくさんの取り組みをしている。

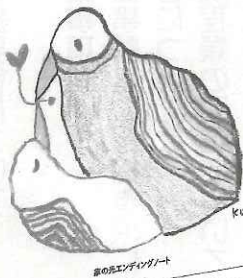
J Aグループ全体でその取り組みを広げていき、私たち青年部、女性部は、皆さんと一緒にやっていくので、頑張っていきたいと思います。

第4回は、青年部を代表して北海道青年部協議会黒田参与からの提言を紹介します。「力強い農業」、「豊かな魅力ある農村」の実現に向けた組合員の役割
昨年、全青協会長の立場で、J Aグループ自己改革の審議に関わった。その中で、国民合意を形成していこうという時の世間からの風当たりは皆さんの想像以上のものがあつた。

12月号は

ダブル
W
付録わたしノート &
(家の光エンディングノート)
家計簿記帳でハッピー
マイライフ♡

もしものときも安心

家の光12月号 別冊付録
未来にのこす
わたし
ノート12月号
第二別冊
付録もしものときも安心
未来にのこす
わたしノート
(家の光エンディングノート)

- ・年表に書き込んで人生の振り返り
- ・もしものに備えて伝えたいことを記帳
- ・相続に役立つ項目と解説も

12月号
第一別冊
付録自給・環境・ライフプランで
暮らしを築く
2017年 家の光
家計簿

日記付き

- ・読者の記帳アイデアを大公開!
- ・自分に合った記帳欄を選べる
- ・家族みんなのライフプラン作りの資料にも

記帳・帳簿等の
保存義務に対応12月号・1月号
購読申し込み
受付中暮らしに役立つ家庭雑誌
『家の光』一年中楽しむ旬の味!
わが家の定番&新定番
漬け物

- ・新旧さまざまな漬け物を紹介
- ・米消費拡大にもつながる!!
- ・採れ過ぎ野菜、規格外野菜の活用にも

1月号
別冊付録

人・JA・地域が元気

家の光



定価(税込)

【第一・第二別冊付録付き12月号】1,008円

【付録月号(1・4・5・7・9月号)】906円

【普通月号】617円

『家の光』12月号・1月号購読申し込み受付中!

- 申込先 JAゆうべつ町 営農相談課 (四関まで)
- 締切日 10月11日(火)
- 電話番号 01586-5-2121

※現在「家の光」を購読されている方は申し込み不要です。

平成28年度 第6回理事会
平成28年7月26日開催

報告事項

- ① ジャガイモシロシストセンチュウ対策本部会議について
- ② 北糖振興会定期総会について
- ③ よつ葉乳業第2取締役会・第50期定期株主総会について
- ④ 第2回オホーツク農協酪農畜産対策委員会について
- ⑤ 中央要請について
- ⑥ オホーツク農協畑作対策委員会について
- ⑦ 北見乳質改善協議会通常総会について
- ⑧ 遠紋地区組合長会視察研修について
- ⑨ 団体長会議について
- ⑩ 内部統制にかかる指導容網・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ⑪ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑫ 組合員の営農実績について
- ⑬ 平成28年6月末生乳生産実績について

⑭ JAゆづべつ町ふれあいまつり
実施要領について

協議事項

- ① 監事監査の指摘事項に対する回答について
- ② 規程類の改正について
- ③ 固定資産の取得について
- ④ 小麦なまぐさ黒穂病蔓延防止対策について

平成28年度 第7回理事会
平成28年8月23日開催

報告事項

- ① 中間棚卸について
- ② 対策室会議について
- ③ JAゆづべつ町ふれあいまつりについて
- ④ スノー食品株主総会について
- ⑤ 全道酪農畜産対策委員長会議について
- ⑥ 第3回オホーツク管内シロシストセンチュウ対策本部会議について
- ⑦ 営農・経済専門委員会、酪農生産部会合同会議について
- ⑧ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑨ 組合員の営農実績について
- ⑩ 平成28年7月末生乳生産実績について

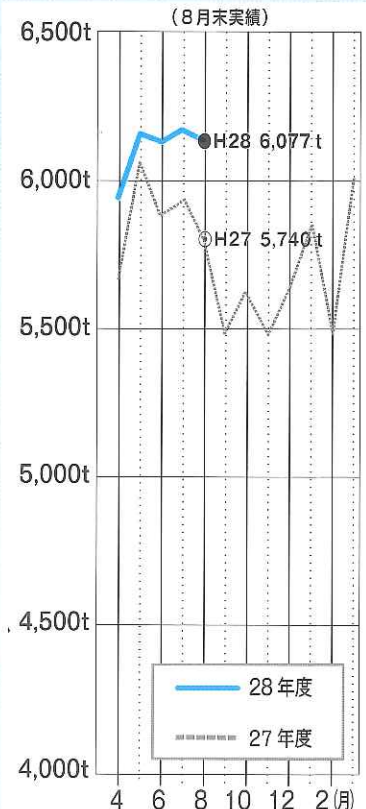
⑪ 職員採用について

協議事項

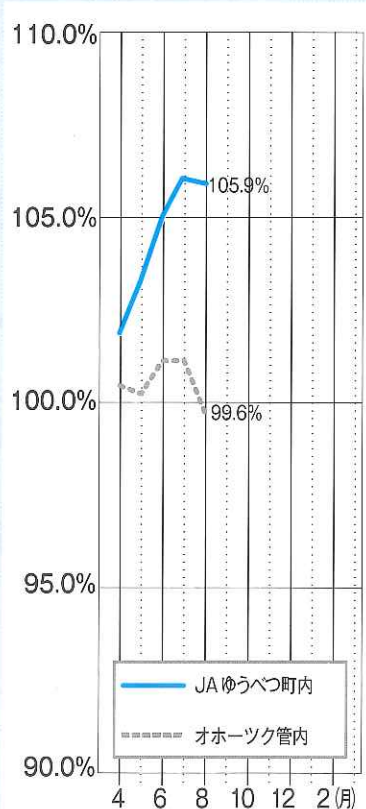
- ① 平成28年度第2回内部審査結果に対する回答について
- ② JA全国監査機構監査の一般監査報告について
- ③ 寒冷地手当の支給について
- ④ 規程類の改正について
- ⑤ 全道共進会への役員の派遣について

平成28年度 生乳出荷状況について

JAゆづべつ町生乳出荷乳量推移



生乳出荷乳量との前年比較



オホーツク農業を
食べよう！学ぼう！体験しよう！
オホーツク農業祭

開催
平成28年10月15日(土)
サンドーム北見
住所 / 北見市東三輪5丁目1番地10

主催・運営
オホーツク農協
青年部協議会
JA YOUTH TEL0157-23-6151